

『コンピュータ・システム プログラマの視点から』正誤表

2020年7月28日

第1刷（平成31年2月20日発行）の正誤表

場所	誤	正
p.107, 問題 2.71, 1 行目	そこでは、 符号付き 4 バイト を 32 ビット unsigned に格納する……	そこでは、 四つの符号付きバイト を 32 ビット unsigned に格納する……
p.369, 練習問題 4.39	PIPE 実装における信号 E.bubble のための HCL コードを書け.	PIPE 実装における信号 D.stall のための HCL コードを書け.
p.369, 練習問題 4.42	PIPE 実装における信号 M.bubble と M.stall のための HCL コードを書け.	PIPE 実装における信号 M.bubble と W.stall のための HCL コードを書け.
P.400, 式 (5.1) の後	関数 psum1 はループ・アンローリングという……	関数 psum2 はループ・アンローリングという……
P.439, 練習問題 5.9, 後ろから 2 行目	ランダム・データで実行すると CPE がおよそ 1.50 となる.	ランダム・データで実行すると CPE がおよそ 15.0 となる.
P.445, 練習問題 5.11, 後ろから 3 行目	combine3 (図 5.14) や write_read (図 5.14) と同様に, ……	combine3 (図 5.14) や write_read (図 5.36) と同様に, ……
P.451, 5-6 行目	クイックソートにより ソートに費やす時間は無視できるようになり, 期待する速度向上は $209/\alpha = 39.0$ となり, 計測値である 38.5 に近づいた.	クイックソートにより, ソートに費やされる時間は無視できるようになった. その場合の予測される速度向上は, $209/(209 - 203.7) = 39.4$ で, 計測値である 38.5 に近い.